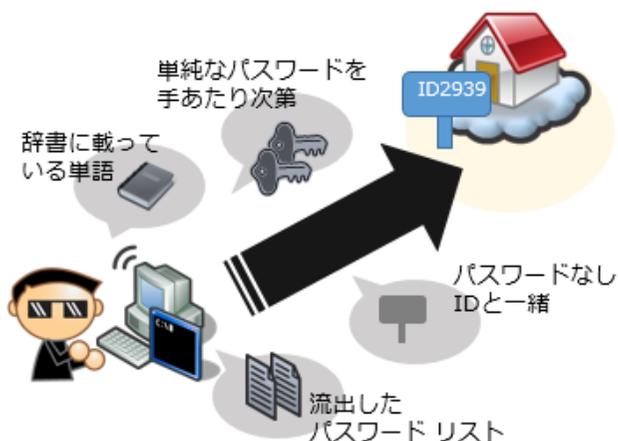


■パスワードの作り方

■そもそも、なぜパスワードが必要なのか？

インターネットで利用するサービスの多くではアカウントに、ユーザー名(ID)とパスワードを設定します。ユーザー名はサービスを利用する上での、「自分の名前」で、パスワードは、本人であることを証明して他人に悪用されないようにするための仕組みです。ちょうど、サービス上で、家を借りて鍵をかけ、荷物を置いたり生活したりするようなものです。鍵が無いと家に侵入されてしまい、荷物を盗まれたり、勝手に電気や水道が使われたりします。



■「簡単なパスワードはダメ」なのは、なぜ？

何でもいからパスワードを設定しておけばいい、という訳ではありません。泥棒が様々な工具と手法をつかって家に侵入するように、オンラインの犯罪者も、様々な方法であなたのアカウントへ侵入しようとします。不正侵入は、特殊なツールを使って行われることが多く、単純なパスワードは良く知られた攻撃手法によって、すぐに破られてしまいます。

自宅の防犯対策をするように、しっかりしたパスワードで防犯対策することが重要なのです。

●こんなパスワードは危ない！

犯罪者が、不正に侵入するために利用している代表的な手口で破られやすい危険なパスワードをご紹介します。

<p>パスワードを設定していない</p>	<p>論外！誰でも入ってくださいと言わんばかりです。ユーザー名とパスワードが一緒の方も、パスワードを設定していないのと同レベルです。特にウイルスはパスワードを設定していないユーザーを狙って侵入したり活動したりします。</p>
<p>短い、単純な繰り返し</p> <p>12345678, 2222222, abcdefg など、単調な繰り返しや、qwertなどのキーボード配列そのままの文字列</p>	<p>だれもが思いついてしまう単純なもの。犯罪者は、よくある単純な組み合わせをリスト化し、ログオンできるか確認していきます。</p>
<p>辞書に載っている単語</p> <p>Password、CatDog</p>	<p>犯罪者は辞書に載っている単語をつかったパスワードでログオンできるか確認していきます。じゃあちょっとひねって、英語のスペルを逆にしたもの、よくあるスペルミスも、すでに犯罪者の手の内です。</p>
<p>個人情報を利用している</p> <p>自分の名前や誕生日を入れた文字列、運転免許証番号やパスポート番号などの文字列</p>	<p>ブログや SNS に掲載している何気ない情報から、パスワードが推察されてしまいます。</p>

どこでも同じパスワードを利用している	どこかの会社やサービスから流出してしまったパスワードのリストを、犯罪者は悪用します。同じパスワードを使っているユーザーがいないか、リストにあるパスワードを試します。
--------------------	------------------------------------------------------------------------------------

●簡単に安全なパスワードを作る方法

安全性の高いパスワードの5か条は…

- ・長い(8文字以上)
- ・複雑である(大文字小文字、記号を入れている)
- ・よくある単語や個人情報などを含まず、推察されにくい
- ・定期的に変更する
- ・同じパスワードを使いまわさない

●確認作業

既にあなたは、幾つかのパスワードを設定している筈です。

[以下の「Microsoft パスワードチェッカー」のサイトにアクセスし、いますぐ、あなたの設定してあるパスワードの危険度診断を実施してみてください。](#)

<https://www.microsoft.com/ja-jp/security/pc-security/password-checker.aspx>